

検索キー	1221
写真画像	B-0081
シートNo	W0222

撮影月	8月
撮影場所	三舟山
メッシュ番号	5531

花の名前

ヒヨドリバナ

『周西・三舟 花紀行』

三舟の夏編 P61

～コマツナギ～



- ・和名：火取花、鶉花
- ・科名：キク科
- ・名前の由来；鶉が鳴く頃に花が咲くからと言うのが定説。しかし、乾かした花がらは火熾しの材料になるので「火取花」。「ひとりばな」が少しなまって「ヒヨドリバナ」になったようです。
- ・特徴；茎の中間から上で、枝分かれする。頂部はさらに細かく枝を分け小さな花を半球形に集合させ、花の集合[花序(かじょ)]を横から見ると傘形になり、仲間にはサワヒヨドリ、フジバカマ、ヨツバヒヨドリがある。